

4章 まとめ

本研究では、構造上の多様性を有するセミトレーラ形式の車両を対象として、実車を用いた走行試験を行い、トレーラ部の構造諸元の変化とトラクタの駆動軸が道路構造物に及ぼす影響との関係について基礎的な調査を実施した。本調査により得られた知見の要点は次の通りである。

- ①セミトレーラ形式の車両には、トレーラの積載条件の影響により、エアサス軸とリーフ軸で動的軸重最大値の差が変化することを確認した。
- ②本調査では、トレーラの重心位置、長さといったトレーラの条件を変化させることによって、走行中のトレーラ振動状態（振動モード等）は、多様に変化するを確認した。